



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 日本ケミファ株式会社

上場取引所

東

コード番号 4539

URL <http://www.chemiphar.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 一城

問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員管理部長

(氏名) 中島 慎司

TEL 03-3863-1211

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	24,257	△0.2	207	△41.7	210	△39.8	286	709.5
2025年3月期第3四半期	24,307	5.4	355	—	349	177.5	35	△66.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 231百万円(17.8%) 2025年3月期第3四半期 196百万円(△52.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	79.48	—
2025年3月期第3四半期	9.82	—

(注) 第1四半期連結会計期間より、決算日が12月31日である海外子会社について、四半期連結決算日に仮決算を行い連結する方法に変更しております。これに伴い当該連結子会社については、当第3四半期連結累計期間は2025年1月1日～2025年12月31日までの12ヶ月間を連結しております。詳細については決算短信(添付資料)8ページ「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(追加情報)(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	52,099	19,252	37.0	5,309.71
2025年3月期	49,851	19,167	38.4	5,312.46

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 19,252百万円 2025年3月期 19,167百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,500	2.9	300	△50.5	100	△77.4	150	△49.1	41.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	4,261,420株	2025年3月期	4,261,420株
2026年3月期3Q	635,438株	2025年3月期	653,458株
2026年3月期3Q	3,609,873株	2025年3月期3Q	3,608,167株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、決算単身 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(表示方法の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(4) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やこれまでの堅調な企業収益を背景に、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られた一方で、物価上昇の継続が景気の下押しリスクとなり、先行きは不透明な状況が続いています。

医薬品業界においては、昨今のこうした経済情勢にもかかわらず中間年改定を含む薬価引き下げありきの制度運用が一部軽減措置を伴いつつも続いており、収益環境は引き続き厳しい状況にあります。そうした中、後発医薬品企業を中心に安定供給確保と製造効率向上を企図した企業間連携などの動きが進んでいますが、さらに、2026年度薬価制度改革におけるOTC類似薬の保険給付見直しやオースライズド・ジェネリックの薬価上の位置付け変更などの影響も見据えて、業界全体としてよりスピーディな対応が求められていくと考えています。

このような環境下、当社グループでは、自社グループの製造能力増強に加えて企業間コンソーシアム構想への参画など一層の連携強化の取り組みを進めるとともに、2025年12月には抗てんかん剤である「ラコサミド錠50mg・100mg『ケミファ』」、及び「ラコサミドドライシロップ10%『ケミファ』」を発売いたしました。また、新薬事業においては、 δ オピオイド受容体作動薬である「NC-2800」の前期第Ⅱ相臨床試験における症例登録が2026年1月より開始されました。

(医薬品事業)

前期に国内累計設置台数が1,400台を超えたアレルギースクリーニング機器・試薬「ドロップスクリーン」は、患者さんや医療機関からの高評価を背景に順調に普及が進んでいることから、臨床検査薬の売上高は3,523百万円（前年同期比5.5%増）と堅調に推移しました。

ジェネリック医薬品は、拡販に注力する製品への選択と集中や、近年発売品の寄与、長期収載品の選定療養開始に伴う一部製品切り替えなどにより、売上高は18,460百万円（前年同期比1.2%増）となりました。また、主力品・新薬の売上高については、薬価改定の影響により、648百万円（前年同期比23.3%減）となり、ジェネリック医薬品と主力品・新薬を合わせた医療用医薬品の売上高は19,109百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

以上の結果、製造受託なども含めた医薬品事業全体の売上高は23,409百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益が237百万円（前年同期比3.6%減）となっております。

(その他)

主に受託試験事業、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業である「その他」の事業については、売上高が848百万円（前年同期比6.7%減）、営業損失が30百万円（前年同期は営業利益109百万円）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は24,257百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益が207百万円（前年同期比41.7%減）、経常利益は210百万円（前年同期比39.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は286百万円（前年同期比709.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

1) 資産

流動資産は前期末に比べて2,389百万円増加し、32,455百万円となりました。これは、主に棚卸資産の増加によるものです。

固定資産は前期末に比べて141百万円減少し、19,643百万円となりました。これは、主に有形固定資産及び無形固定資産の減価償却によるものです。

この結果、総資産は前期末に比べて2,247百万円増加し、52,099百万円となりました。

2) 負債

流動負債は前期末に比べて1,975百万円増加し、14,237百万円となりました。これは、主に仕入債務の増加によるものです。

固定負債は前期末に比べて186百万円増加し、18,609百万円となりました。これは、長期借入金が増加した一方で、長期預り金の増加などによるものです。

この結果、負債合計は前期末に比べて2,162百万円増加し、32,846百万円となりました。

3) 純資産

純資産合計は前期末に比べて85百万円増加し、19,252百万円となりました。これは、配当金の支払があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

医療用医薬品事業の一部品目において薬価の中間年改定に伴う影響が想定以上に発生するなど、通期業績予想の売上高の進捗に遅れが生じていることを鑑み、2025年5月14日に公表した連結業績予想の通期売上高を33,500百万円といたしました。

なお、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、研究開発費の一部の支出が来期にずれ込む見通しとなったことなど当期費用の減少が見込まれること、また為替相場等の不確実な要因もあることから、前回発表予想から変更はありません。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	35,000	300	100	150	円 銭 41 57
今回修正予想(B)	33,500	300	100	150	41 51
増減額(B-A)	△1,500	—	—	—	—
増減率(%)	△4.3	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	32,570	606	443	294	81 72

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,021	7,005
受取手形、売掛金及び契約資産	8,268	7,820
電子記録債権	3,687	3,882
商品及び製品	5,911	7,273
仕掛品	1,461	2,275
原材料及び貯蔵品	3,259	3,804
未収還付法人税等	16	8
その他	437	384
流動資産合計	30,066	32,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,500	7,099
機械装置及び運搬具（純額）	1,309	1,198
工具、器具及び備品（純額）	372	492
土地	4,492	4,493
リース資産（純額）	1,063	951
建設仮勘定	-	5
有形固定資産合計	14,737	14,239
無形固定資産		
特許権	18	13
商標権	40	35
販売権	260	229
リース資産	143	118
ソフトウェア	21	10
電話加入権	9	9
無形固定資産合計	494	416
投資その他の資産		
投資有価証券	1,923	2,002
長期前払費用	508	637
退職給付に係る資産	1,420	1,561
敷金及び保証金	49	45
繰延税金資産	288	371
その他	461	458
貸倒引当金	△97	△88
投資その他の資産合計	4,553	4,987
固定資産合計	19,785	19,643
資産合計	49,851	52,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,368	2,543
電子記録債務	3,506	4,753
短期借入金	230	390
1年内返済予定の長期借入金	3,191	3,131
リース債務	213	208
未払金	88	86
未払法人税等	107	91
未払消費税等	2	78
未払費用	1,712	1,593
預り金	180	272
返金負債	207	444
その他	454	643
流動負債合計	12,261	14,237
固定負債		
長期借入金	13,304	12,949
リース債務	1,123	983
役員退職慰労引当金	499	469
退職給付に係る負債	118	127
繰延税金負債	-	125
再評価に係る繰延税金負債	921	921
長期預り金	2,455	3,026
その他	-	4
固定負債合計	18,422	18,609
負債合計	30,684	32,846
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,304	4,304
資本剰余金	1,263	1,262
利益剰余金	13,432	13,536
自己株式	△3,111	△3,074
株主資本合計	15,887	16,029
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	561	638
土地再評価差額金	1,999	1,999
為替換算調整勘定	255	143
退職給付に係る調整累計額	462	441
その他の包括利益累計額合計	3,279	3,223
純資産合計	19,167	19,252
負債純資産合計	49,851	52,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	24,307	24,257
売上原価	17,819	17,998
売上総利益	6,488	6,259
販売費及び一般管理費	6,132	6,051
営業利益	355	207
営業外収益		
受取利息	4	9
受取配当金	42	41
固定資産賃貸料	5	5
持分法による投資利益	10	-
為替差益	81	102
保険配当金	1	1
補助金収入	-	32
その他	11	12
営業外収益合計	156	204
営業外費用		
支払利息	144	169
持分法による投資損失	-	12
支払手数料	7	7
その他	10	11
営業外費用合計	162	201
経常利益	349	210
特別利益		
投資有価証券売却益	-	157
特別利益合計	-	157
特別損失		
投資有価証券評価損	256	-
特別損失合計	256	-
税金等調整前四半期純利益	93	367
法人税、住民税及び事業税	46	66
法人税等調整額	11	14
法人税等合計	57	80
四半期純利益	35	286
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	35	286

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	35	286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	217	76
為替換算調整勘定	△38	△112
退職給付に係る調整額	△18	△20
その他の包括利益合計	160	△55
四半期包括利益	196	231
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	196	231
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

四半期連結貸借対照表

前連結会計年度において、「固定負債」の「その他」に含めておりました「長期預り金」については、金額的重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「固定負債」の「その他」に表示していた2,455百万円は、「長期預り金」として組み替えております。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日である、Nippon Chemiphar Vietnam Co., Ltd.については、同社の決算日の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っていましたが、連結決算の開示内容の充実を図るため、第1四半期連結会計期間より連結決算日に仮決算を行う方法に変更しております。この変更により、当第3四半期連結累計期間は2025年1月1日から2025年12月31日までの12ヶ月間を連結し、四半期連結損益計算書を通じて調整しております。

なお、この変更が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
医療用医薬品	20,058	—	20,058	—	20,058
臨床検査薬	3,268	—	3,268	—	3,268
その他	—	907	907	—	907
顧客との契約から生じる収益	23,326	907	24,233	—	24,233
その他の収益	71	1	73	—	73
外部顧客に対する売上高	23,398	909	24,307	—	24,307
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	56	63	△63	—
計	23,405	965	24,370	△63	24,307
セグメント利益	246	109	355	—	355

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
医療用医薬品	19,885	—	19,885	—	19,885
臨床検査薬	3,454	—	3,454	—	3,454
その他	—	847	847	—	847
顧客との契約から生じる収益	23,339	847	24,187	—	24,187
その他の収益	69	0	70	—	70
外部顧客に対する売上高	23,409	848	24,257	—	24,257
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11	11	△11	—
計	23,409	860	24,269	△11	24,257
セグメント利益又は損失(△)	237	△30	207	—	207

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,015百万円	1,140百万円

(4) 重要な後発事象

該当事項はありません。